

進路だより

光陵中学校
第3学年
2004.4.7
第1号

進級おめでとうございます！！

新たな気持ちで、この1年精一杯頑張してほしいと思います。先生たちも努力する君たちを一生懸命に応援していきます。一緒にがんばっていきましょう。

「進路について考える」とは？

今年は、「自分の進路の決定」というとても大切なことを考えていかななくてはなりません。

「進路」という言葉から、「就職したい職種や会社、あるいは進学したい学校」を思い浮かべるかも知れませんが、それだけのものだけではありません。「進路について考える」ということは、「生き方(人生設計)について考える」ということだということを理解してください。

つい先日、大集会室でもこのことについて話をしました。覚えていますか。

25年後のあなたはどんな仕事に就いていると思いますか。腕のいい職人になっている。学校で取った資格を生かして会社の経理をまかされている。お客さんに信頼される営業マン(ウーマン)として活躍している。料理店を経営していて最近考えた新メニューがちょっと評判になっている。

その時の家族構成はどうなっているでしょう。結婚して、小学生と中学生の子どもがいる。「勉強しなさい！」が最近の口癖になっている……

「数十年後の自分がどんな風でありたいか」を考えること。それが進路を考えるということです。

来年の4月、あなたは何をしていますか？

去年の4月に「1年後は何をしていますか？」と聞かれたら「光陵中の3年生になっていると思います。」と答えればほぼ間違いなかったと思います。

今、こう聞いたら何と答えるでしょうか。「わからない。」と答える人がほとんどだと思います。この答えはこれから1年間で君たち自身が決めていくことになります。自分の進路の決定がこの1年の大きな課題です。

この1年で保護者の「教育を受けさせる義務」は終了です。進学したいという人、どういう目的で何を学ぼうと思うのでしょうか。学ぶ意志はありますか？就職したいと思う人、あなたの仕事に賃金を払うという会社が本当にあると思いますか？

将来の自分自身のためにどのような進路を選ぶか。しっかりと考えていきましょう。自分の選んだ目標に向かって努力をしていきましょう。

各学級担任の先生をはじめ、3年生担当の先生たちは、皆さんのために決して苦労は惜しみません。

今春の卒業生の進路

昨日、通信制高等学校の合格発表がありました。4月6日現在、平成15年度卒業生の進路は、裏面のようになっています。

32校[42学科(コース)]、3社にすすんでいきました。進む道が多岐にわたることがわかりますか。

いろいろな人と相談したり、アドバイスを受けながら自分で決めた進路です。誰もが当分の間は、新しい環境に慣れるために、大変な(忙しい)毎日を送ることになるでしょうが、それぞれの職場・学校で、中学校時代以上に活躍して(頑張って)くれることを、心から願っています。

サテライトルームに卒業生が進学した32校のパンフレットを掲示してあります。